

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

（国際文化学部）

令和5年(2023年)5月1日現在

1. 国際文化学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と外国語運用能力を有し、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、地域の国際化のために主体的に行動できる人材。

【知識・技能】

グローバル化する国際社会において、多様な文化の価値を幅広く理解することで、国際的視点を持ち、地域の国際化に対応できる知識及び外国語運用能力を備えている。

【思考力・判断力・表現力】

異文化を尊重できる柔軟な思考力を持ち、異なる文化・世代の人々とも未来に向けた対話ができる判断力・表現力を身に付けている。

【主体性・多様性・協働性】

自らが暮らす地域コミュニティや働くフィールドで、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、地域の国際化のために主体的に行動することができる。

2. 文化創造学科の学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と表現力を有し、個性豊かな地域文化の価値を再発見し、文化の振興と創造に向けて主体的に行動できる人材。

【知識・技能】

日本文化を含めた多様な文化の価値を幅広く理解するための知識を有し、地域文化を発信していく技能を身に付けている。

【思考力・判断力・表現力】

異文化を尊重できる柔軟な思考力を有し、地域文化の価値を適切に判断し、創造的な発想力と知的好奇心をもって、自己の考えを伝えることができる。

【主体性・多様性・協働性】

自らが暮らす地域コミュニティや働くフィールドで、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、個性豊かな地域文化の振興と創造に資することができる。

卒業または修了の認定にあたっての基準(国際文化学部)

令和5年(2023年)5月1日現在

国際文化学科 卒業要件

学則第56条の規定による卒業に必要な単位は124単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基盤教育科目群>

区分	卒業単位	備考
I群 生命・生活・人生を探究する科目	10 単位以上 (必修 2 単位)	
II群 言語コミュニケーション科目	英語 8 単位	ただし、外国人留学生にあつては、英語に代えて「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」を修得すること。なお、「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」の履修は外国人留学生に限る。
III群 数理・データサイエンス科目	6 単位 (必修 6 単位)	
IV群 実践的統合教育科目	4 単位 (必修 4 単位)	
計	28 単位以上	

<専門教育科目群>

区分	卒業要件	備考
専門基礎科目	共通 10 単位以上 (必修 4 単位)	
	基礎言語 4 単位以上	母語は履修できない。
学部基幹科目	8 単位 (必修 8 単位)	
学科基幹科目	共通 16 単位 (必修 16 単位)	
	応用言語 4 単位以上	「実践日本語Ⅰ」「実践日本語Ⅱ」の単位認定は外国人留学生に限る。
展開科目	英語	英語コースの学生は、「英語」の科目から 20 単位以上修得すること。 国際文化コースの学生は、「国際文化」の科目から 20 単位以上修得すること。
	国際文化	
	共通	
実践的統合教育科目	12 単位以上 (必修 12 単位)	
関連科目	8 単位以上	「検定英語Ⅱ～Ⅳ」、「検定中国語Ⅰ～Ⅲ」、「検定韓国語Ⅰ～Ⅲ」の単位認定は母語以外の言語に限る。
計	96 単位以上	

合計

124 単位以上

文化創造学科 卒業要件

学則第56条の規定による卒業に必要な単位は124単位です。その内訳は以下のとおりです。

<基盤教育科目群>

区分	卒業単位	備考
I群 生命・生活・人生を探究する科目	10 単位以上 (必修 2 単位)	
II群 言語コミュニケーション科目	英語 8 単位	ただし、外国人留学生にあつては、英語に代えて「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」を修得すること。なお、「日本語Ⅰ」「日本語Ⅱ」の履修は外国人留学生に限る。
III群 数理・データサイエンス科目	6 単位 (必修 6 単位)	
IV群 実践的統合教育科目	4 単位 (必修 4 単位)	
計	28 単位以上	

<専門教育科目群>

区分	卒業要件	備考
専門基礎科目	12 単位以上 (必修 2 単位)	ただし、「中国言語文化Ⅰ」「中国言語文化Ⅱ」「韓国言語文化Ⅰ」「韓国言語文化Ⅱ」については、母語は履修できない。
学部基幹科目	8 単位 (必修 8 単位)	
学科基幹科目	20 単位 (必修 12 単位)	
展開科目	36 単位以上	
実践的統合教育科目	12 単位以上 (必修 12 単位)	
関連科目	8 単位以上	
計	96 単位以上	
合計	124 単位以上	